

自殺予防
シンポジウム

自殺の予防と対応

—クライアントの死とどう向き合うか—

参加費
1000円
定員50名

2012.3.4日

9:30 am ▶ 12:30 pm

香川大学教育学部6号館 611号室

自殺予防対策には、事前対応、危機介入、事後対応の3つの側面がありますが、それぞれの区切りがあるのではなく、連続的総合的な取り組みが必要とされています。そこで、自殺が起きた時と自殺未遂の場合の適切な援助について、各専門領域の実践者の発表と皆さまとの対話をとおして、今後の課題解決のための考えや支援の連携を深めるべく、シンポジウムを開催いたします。
多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

対象者

臨床心理士、精神保健福祉士、保健師、看護師、医師等保健医療関係者、教育関係者、ハローワークなど職業支援関係者、弁護士、司法書士等

主催 ● 香川県臨床心理士会

後援 ● 香川県、高松市、香川県教育委員会、香川大学、香川県医師会、香川県看護協会、香川県自殺対策連絡協議会、香川救命救急研究会、NPO法人マインドファースト、日本臨床心理士会

program

9:30 開会

基調講演 「自殺のポストベンション」

—クライアントの自殺が起きた時に何をすべきか—

講師 ● 防衛医科大学校防衛医学研究センター行動科学研究部門
教授 高橋 祥友

10:00 シンポジスト1 「産業領域における自殺対策の実践から」

香川県臨床心理士会産業領域会員 ● 杉山 洋子

シンポジスト2 「救急指定病院における自殺未遂者へのケア」

香川県臨床心理士会医療保健領域会員 ● 長谷 綾子

シンポジスト3 「教育現場への緊急支援」

和歌山県教育委員会教育相談主事 ● 木村 正徳

休憩

シンポジスト4 「遺族支援の実践から」

NPO法人マインドファースト理事長 ● 島津 昌代

シンポジスト5 「看護師として患者の死と向き合うということ」

国立病院機構高知病院認定看護師 ● 佐々木 牧子

11:30 討論

コメンテーター 防衛医科大学校教授 高橋 祥友

コーディネーター 香川県臨床心理士会副会長 藪添 隆一

12:30 閉会

お問合せ先 ● 香川県臨床心理士会事務局 TEL 087-891-2167 <http://www.kgwsccp.jp/>

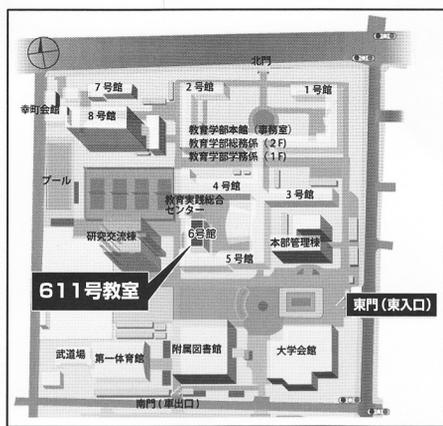
*本シンポジウムは、香川県地域自殺対策緊急強化基金事業費補助金の交付を受けて行われます。

たか はし よし とも
高橋 祥 友 氏

東京生まれ。金沢大学医学部卒。精神科医。医学博士。東京医科歯科大学、山梨医科大学、カルフォルニア大学ロサンゼルス校(フルブライト研究員)、東京都精神医学総合研究所研究員を経て、2002年より防衛医科大学校教授。著書に「自殺予防」(岩波新書)、「シネマ処方箋」(梧桐書院)、「自殺のサインを読み取る」(講談社文庫)、「セラピストのための自殺予防ガイド」(金剛出版)、翻訳に「患者の自殺—セラピストはどう向き合うべきか」(金剛出版)ほか多数。

講師紹介

会場案内



- JR高松駅より、徒歩…約20分
- ことでんバス「市民病院ループバス」で「香川大学教育学部前」下車…徒歩1分
「弓弦羽行」で「幸町」または「宮脇町」下車…徒歩3分
- JR高徳線「昭和町駅」下車…徒歩3分
- お車でのお越しの方はできるだけ公共の駐車場をご利用下さい。

参加申込方法

申込先 香川県臨床心理士会事務局

申込方法 FAXまたはホームページよりお申し込み下さい。

FAX

この用紙に必要事項を記入の上、そのまま送信してください。

FAX : 087-891-2168

ホームページより

香川県臨床心理士会のホームページの「お知らせ」のコーナーにある「自殺予防シンポジウム」の申し込みフォームよりお申し込み下さい。

<http://www.kgwscpp.jp/>

定員 50名 先着順

申込締め切り 平成24年2月29日(水)

* 定員に達し次第、締め切らせていただきます。なお、定員を超えるなど、受付できなかった場合のみご連絡をさせていただきます。

* ご記入いただきました個人情報は、本シンポジウム以外の目的には使用いたしません。

参加申込書

| 氏名 | 所属 | 職種 | 連絡先(電話番号) |
|----|----|----|-----------|
| | | | |
| | | | |